

# 平成 26 年度川崎町社会福祉協議会事業報告

## 総括事業報告

平成 26 年度事業では、地域福祉を推進する中核的な団体として、一人ぐらし・高齢者世帯、認知症高齢者、障がいを持っている方など、「誰もが自分らしく安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を基本に、住民の生活を総合的に支援するため地域福祉・介護サービス事業に積極的に取り組んできました。

今年度は、高齢者支援事業で、「高齢者世帯の集い」を開催しましたが、周知不足のため、参加者が少なかった。次年度においては、開催内容や、周知方法についても今後の検討課題となります。また、一人暮らし高齢者の支援ではボランティア友の会による「お茶っこ飲み会」は、月例会を重ねることに、参加者が増えてきている状況であり、ひきこもりがちな高齢者の把握と声かけにさらに努め、事業の展開を図ります。

ボランティアフェスティバルの開催では、行政と連携し、人権ミニコンサートの開催や、子どもが参加できる企画を盛り込み事業の展開を図りました。その結果、前年度より参加者が増え、各コーナーも大いに賑わいました。

**事業計画で示した 3 つの重点目標については、本会が目指す目標に向かって、具体的な事業実施項目を掲げ次のとおり活動を展開してきました。**

### 1. 『地域見守りネットワーク』の構築と、NPO・ボランティア団体とのネットワークの基盤作りについて

有償ボランティア活動(見守り・生活支援)では、公的サービスでは出来ない在宅サービスとして事業を行っております。しかし、ボランティアの登録が不足、利用者のニーズに合わせた支援が継続できない現状があるため、今後の課題として、ボランティアの確保が必要とされます。また、ボランティア団体等のネットワークづくりでは、情報交換会を開催し、お互いの活動の共有を図れました。今後においては、社協事業を理解していただきながら、活動への協力や、団体等へ情報発信をしながら社協の PR を行い、地域活動につながる取り組みに努めていきます。

### 2. 「防災福祉マップ作成事業」の推進と、広報誌を通じでの被災地の現状情報発信について

東日本大震災後、町内においても自主防災組織づくりが進められており、各地域で防災に関する取組みが検討されております。社協では、地域のコミュニティ作りを目的に自主防災組織活動の一環として、災害時の、要援護者把握、避難所への安全ルートの確認を行う防災福祉マップの作成を進めてきました。26 年度では、2 行政区が防災福祉マップの見直しの研修を行いました。今回も防災に関する専門的なアドバイスを提供するため、NPO 法人と連携を取り、事業の展開を図りました。

情報発信については、町内のボランティア団体が被災への支援活動も継続しており、活動の際、広報誌を通じ情報発信に努めました。また、「災害時に関する研修会」では、石巻市で支援を行った宮城県社協の職員を講師に被災地の現状など聞きながら、災害時に対する備

えの意識の向上に努めました。

### 3. 福祉教育推進事業の推進と、介護保険事業・放課後児童教室運営、連携について

福祉教育推進事業では、町内の小中学校へ声がけをしながら、福祉体験や、ボランティア活動育成を行いました。障がい者や高齢者の福祉体験ではなく、防災に関する体験も取り入れ、防災ゲームやサバイバルメニューを行い、福祉防災意識の高揚に努めました。

冬の時期は中高生のボランティア活動として、一人暮らし高齢者宅への雪かき(スノーバスター)を企画し、高齢者の支援だけでなく厳しい冬場の一人暮らし高齢者の生活を体験し、思いやりのある生徒を育てています。

介護保険事業については、制度改正に伴い、サービス提供の見直しや環境整備を行い、利用者が満足できる施設を目指しました。

児童教室の運営については、今年度新たに、前川児童教室が開所され、町内全小学校に設置されました。年々登録児童数が増えてきており、それに合わせて、指導員を増加しながら安心・安全に子供達を預かり、情操を豊かにするための育成を行っています。

各事業所との連携については、高齢者と子ども達とのふれあい交流を図りながら福祉教育事業の一環に取り組みました。

## 1. 地域福祉の推進

### (1) 地域福祉推進事業

#### ①地域福祉ネットワーク事業

地域住民と関係機関との協働による支え合い事業の推進を目的に、サロン活動や、ボランティアフェスティバルを開催し、ふれあい交流をしました。また、認知症に関する事業では、地域包括支援センターと連携を取りながら、事業の展開を図りました。

事業名	実施年月日	参加人数	内 容
ボランティアフェスティバル	8月30日	来場者：約300名 協力者：91名	ふれあいコンサート（人権ミニコンサート、川崎こども園披露、川崎中学校吹奏楽部）お楽しみ抽選会、にじますのつかみ取り、紙漉き体験等、24時間テレビ募金額75,818円、東日本大震災育英こども募金51,152円、広島県災害義援金99,009円、歳末助け合い募金27,730円
サロン活動推進事業	4月～3月 11回開催	延べ：226名	ボランティア友の会によるお茶っこ飲み会の開催
出前講座	2月10日	参加者：18名	出前講座の開催。いきいきサロンからの要望で防災ビンゴゲームを行う。
防災福祉マップ作成事業	2月22日	参加者：17名	支倉上下行政区合同での開催（支倉伝承館）防災福祉マップの見直し、火山に関する情報提供。講師：NPO法人ウェザーハート代表千川原公彦氏、アドバイザー：役場総務課
男の料理教室の開催	4月～3月 4回開催	延べ：38名	料理教室の開催（健康福祉センター）講師：岡伸子氏
安心カードの作成・配布	随時		民生委員と連携しながら一人暮らし高齢者へ安心カードの配布・把握
非常持ち出し袋の配布	12月19日	対象者：17名	一人暮らし高齢者の方へ、非常持ち出し袋を配布。配布数 215名
認知症に関する事業への協力	4月～3月		認知症キャラバンメイト連絡会、認知症サポーター講座、介護予防フェスティバル、認知症カフェ「喫茶み

			かん」、いちご会
広報誌の発行・ホームページの更新	広報誌：4回 HP：随時		「社協だより」広報誌年間4回発行 ホームページは、ブログ等で情報発信を行った。

## ②ボランティアセンター事業

ボランティアセンター事業においては、ボランティア団体等の情報交換会を行い、ボランティアの情報共有を図りました。有償ボランティア活動については、ボランティア登録者が少なく、ニーズに対応できない場合もありました。今後においては、ボランティア協力の呼びかけを行い、ボランティアの確保に努めたい。

事業名	実施年月日	備考	内 容
ボランティアの登録と斡旋業務	随時		ボランティアに関する相談・調整 有償ボランティア活動 97件 登録ボランティア 38名
ボランティア保険	随時		ボランティア保険に関すること ・ボランティア保険加入 471名 ・行事保険加入 7件
東方落語チャリティー寄席への協力	6月22日	入場者： 225名	東方落語チャリティー寄席への協力 東日本大震災みやぎこども育英募金へ義援金として寄付600,000円、社会福祉協議会へ寄付80,012円
釜房ダム周辺清掃活動協力	7月6日	協力者： 5名	川崎町資源をいかす会主催事業への協力（釜房ダム周辺）
NPO・ボラ団体等情報交換会の開催	7月11日	参加者： 15名	NPO・ボラ団体等情報交換会の開催（健康福祉センター）
かわさき自然塾への協力	8月8日	協力者： 8名	かわさき自然塾への協力（るぽぽかわさき）柴田農林高等学校川崎校生徒協力
地域交流会への協力	10月2日	協力者： 4名	地域交流会への協力（ふるさと学習総合センター）参加団体：8団体
東日本復興支援プロジェクトへの協力	10月18日	参加者： 9名	スイセン球根の堀上、植えつけ活動（みちのく湖畔公園）
かわさきシニ	10月21日	協力者：	川崎町老人クラブ連合会主催シニア

アスポーツ大会協力		3名	スポーツ大会への協力
被災地支援ボランティア活動	9月5日	亘理町仮設住宅	ボランティア友の会による被災地へのボランティア活動（サロン活動による支援）
災害時に関する研修会	3月27日	参加者：59名	災害時に関する研修会を開催（健康福祉センター）講師：宮城県社会福祉協議会 北川進氏、布田絵美氏
収集ボラ活動	随時	延べ87件	使用済み切手、書き損じハガキ、使用済みテレカ、ペットボトルキャップの取りまとめ（NPO 法人誕生日ありがとう運動本部へ送付）

### ③福祉教育推進事業

福祉教育推進事業では、福祉体験を通し、子ども達が人を思いやる気持ちを育んでもらおうと企画し、体験、交流会を行いました。また、防災に関する体験も行い、災害時においての備えが何が必要かを学んでもらう様事業の展開を図りました。

実施年月日	学校名	参加者	内 容
6月18日	富岡小学校	3年生21名	キャップハンディ体験（点字体験）
6月24日	川崎小学校	6年生34名	キャップハンディ体験（片マヒ体験、車イス体験）
6月27日	第二小学校	3～4年生 15名	デイサービスセンター利用者との交流会
7月1日	富岡小学校	3年生21名	キャップハンディ体験（視覚障がい体験、車イス体験）
7月24日	町内小学生を対象	参加者20名	夏休み福祉体験学習を開催（健康福祉センター）町内福祉探検
9月12日	富岡中学校	全校生徒	手話講話（講師：聴覚障がい協会）
10月29日	富岡小学校	3年生21名	デイサービスセンター利用者との交流会
11月12日	前川小学校	5～6年生 14名	福祉体験学習（車イス体験、デイサービスセンター利用者との交流会）
11月18日	前川小学校	1～2年生 13名	福祉体験学習（非利き手体験、デイサービスセンター利用者との交流会）

11月19日	前川小学校	3～4年生 12名	福祉体験学習（点字体験、デイサービスセンター利用者との交流会）
11月27日	第二小学校	全校児童	キャップハンディ体験（1～2年視覚障がい体験、3～6年点字体験）
12月25日	町内小学生を対象	参加者17名	冬休み福祉体験学習を開催（健康福祉センター）防災ビンゴゲーム、サバイバルメニュー、バリアフリーマップ作り
福祉教育推進事業助成	6月～9月に申請	申請：5校	小中学校へ福祉教育推進事業として助成を行う。（1校あたり20,000円の助成） ※ 詳細は、26P参照

#### ④見守り支援ネットワーク事業

民生児童委員協議会と連携を取りながら、事業の展開を図りました。民生委員による定例会時による朝の声かけ運動や、子ども見守り事業として防犯ブザーの配布も行いました。

事業名	実施年月日	備考	内容
民生委員・小中高・警察連絡会議	7月15日		民生委員と学校関係者、警察との連絡会議を開催（健康福祉センター）
児童遊園遊具危険箇所調査	6月20日		民生委員（児童福祉部会）による公園遊具危険箇所の点検調査
民生委員朝の声かけ運動	定例会時の朝に実施		町内小中学校へ訪問し、朝の声かけを行う。
子ども見守り事業	入学式に配布	対象者：71名	町内の小学校新入学児童に対し、防犯ブザー等の配布。
熊よけ鈴の配布	入学式に配布	対象者：144名	町内の小中学校新入学児童・生徒に対し、熊除け鈴の配布。

#### ⑤地域福祉型福祉サービス

「みんなで支え合う、あったかい地域づくり」を目指し、地域住民の皆さんと一緒に支え合う活動として、有償ボランティア活動の事業の展開を図りました。年々、利用ニーズが増えてきましたが、それに伴い、ボランティア登録の協力者が少なく、継続した活動が出来ない場合もありました。ボランティアの確保が今後の課題となっております。

事業名	実施年月日	備考	内 容
介護機器短期貸出し事業	随時	利用件数 4件	冠婚葬祭、小旅行など短期間使用する際、車イス、補聴器の無料貸出し
ケアネット活動	随時	活動件数 97件	有償ボランティア活動（窓ふき、掃除、整理整頓等） ・利用者 11名
スノーバスターズ	1月～3月 2回開催	参加者： 23名 利用者： 4件	一人暮らし高齢者等を対象に、中高校生の雪かきボランティア活動支援 川崎中学校 23名登録 柴田農林高等学校川崎校 8名登録
善意銀行の預託と払出	随時		町民の善意（労力、技術、物品、現金）の預託と払出
社協物品貸出し事業	随時		レクリエーション機材、テントなど無料貸出し

## ⑥受託事業

### 1) 福祉有償運送移送サービス事業

在宅での支援を目的に、障がいを持っている方、高齢者等介護保険で認定を受けた利用者等（主に介護度 1～5）を対象に、町内外の通院、入退院の際に移送サービスに努めた。

- ・利用件数 78件
- ・利用登録者 72名（身体障がい者 6名、要介護者 62名、要支援者 1名、その他 3名）
- ・車イス対応車輛での利用 69件
- ・寝たきり（ストレッチャー）対応車輛での利用 9件

### 2) 配食サービス事業

一人暮らし高齢者や高齢者世帯等を対象に、栄養バランスを考えた食事を提供するとともに、利用者の安否確認に努めた。

- ・一人暮らし高齢者 7世帯
- ・高齢者世帯等 9世帯
- ・配食数 4月～3月まで計 2,262食

### 3) 放課後児童教室運営

放課後における小学1年生から6年生まで昼間保護者のいない家庭の児童に、健全な遊びを通じて、情操を豊かにするための育成に努めた。

- ・川崎児童教室登録児童者数 62名
- ・今宿児童教室登録児童者数 23名
- ・碁石児童教室登録児童者数 15名
- ・前川児童教室登録児童者数 12名

### ⑦当事者等支援事業

高齢者福祉については、一人暮らし高齢者への支援としてつどいや、会食会を開催しました。消費者被害に遭わないための啓発として、県民サービスセンター消費生活相談員や警察官を講師に迎え、講話をいただきました。

事業名	実施年月日	備考	内容
高齢者世帯のつどい	7月18日	参加者： 15名	75歳以上の高齢者世帯を対象につどいを開催（福祉センター） 講話：「消費者被害に遭わないために」講師：県民サービスセンター
一人暮らし高齢者のつどい	10月30日	参加者： 56名	65歳以上の高齢者を対象に、会食や親睦を図るために開催（山形県）
ほのぼのの会食会	3月25日	参加者： 30名	講話：「一人暮らし高齢者の安全な生活について」講師：大河原警察署川崎駐在所 アトラクション：百笑長屋の皆さん
寒糰づくり	1月24日	参加者： 26名	寒糰をとおし地域のネットワークづくりを目的に開催（福祉センター）
在宅介護者リフレッシュ事業	1月26日	参加者： 18名	介護する家族の方を対象に、情報交換、介護のリフレッシュを図る（福島県）
交通・海難・労災遺児への支援	2月20日	対象者： 4名	交通・海難・労災遺児を対象に、生活上の経済面における支援を行う。 1名あたり7,500円の商品券を贈呈
青少年健全育成事業		対象者： 10名	町内小中学校の支援学級へ通う児童生徒を対象に学級活動助成を行う ・川小4名、第二小2名、前小1名



			川中 1 名、富中 2 名
福祉のつどい 支援	11 月 2 日	参加者： 50 名	川崎町しょうがい者連絡協議会主催 による「福祉のつどい」参加協力 ・民生委員 7 名参加 ・事務局 3 名協力
火災等災害見 舞事業	随時	対象者： 2 件	火災や、災害等で住宅が損壊した世 帯に見舞金を贈る。(社協 10,000 円、 共同募金より 30,000 円) ・火災による全焼 2 件

### ⑧共同募金委員会事業

#### 1) 赤い羽根共同募金運動

10 月 1 日から実施した赤い羽根運動は、1,546,891 円の実績で全額宮城県共同募金会へ送金しました。

※ 詳細は、33P 参照

#### 2) 歳末たすけあい運動

12 月 1 日～31 日から歳末たすけあい募金運動は、各団体等からのチャリティー募金や、篤志募金などで 133,192 円が集まり、次年度の子ども見守り事業と、災害時対策事業へ配分されます。また、川崎町婦人団体連絡協議会より当て布や、タオル、シーツ類 467 枚寄付をいただき、老人保健施設等へ配布しました。

#### 3) 共同募金による配分

○住みよい地域づくり支援事業・町内会配分対策事業…支倉下行政区 防災備品購入として 250,000 円

○地域福祉事業…川崎町社会福祉協議会へ 762,363 円

#### 4) 県共同募金会会議・研修等

月 日	事 業	場 所	備 考
4 月 8 日	各小学校へ学童蛍光傘配布 ・新入学生 71 名	各小学校	
4 月 22 日	赤い羽根データベースはねっと新 システム操作説明会	仙台市	1 名出席
4 月 23 日	配分決定通知書伝達式	仙台市	
5 月 16 日	川崎町共同募金委員会監事会	福祉センター	2 名出席
5 月 22 日	川崎町共同募金委員会理事会	福祉センター	7 名出席

7月4日	市町村共同募金委員会担当者ミーティング	仙台市	1名出席
7月25日	宮城県共同募金会 評議員会	仙台市	会長出席
8月29日	会長・役員・事務局長合同会議	仙台市	会長・局長出席
10月1日	広報誌「赤い羽根だより」発行	川崎町内	全世帯
10月1日 12月31日	赤い羽根共同募金運動実施	川崎町内	募 金 額 1,546,891 円
10月20日	共同募金配分調査委員会の開催	福祉センター	9名出席
11月5日	宮城県社会福祉大会	仙台市	受賞者 4名
11月17日	市町村共同募金委員会担当者ミーティング	仙台市	2名出席
12月1日 ～31日	歳末たすけあい運動（窓口募金受付）	川崎町内	募 金 額 133,192 円
12月16日	宮城県共同募金会 評議員会	仙台市	会長出席
12月19日	歳末たすけあい配分委員会の開催	福祉センター	9名出席
2月19日	市町村共同募金委員会会計研修・担当者ミーティング	仙台市	2名出席
年 間	火災見舞金交付 2件有		

## (2) 福祉サービス利用援助事業

### ①日常生活自立支援事業（まもり一ふ事業）

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、判断が難しい方に対し、サービスを適切に利用し安心した生活を送れるよう支援している。

○まもり一ふ契約利用者…1名（軽度知的障がい者）

### ②生活相談運営事業

生活相談員3名による日常こまりごとの相談窓口対応

○実施場所 川崎町健康福祉センター

○開設日時 毎週水曜日 要予約制にて実施

○相談件数 5件

### ③法人後見事業

認知症高齢者、知的障がい者等の保護と権利を守るため、成年後見制度の普及、推進を図った。

○成年後見（町長申立）…2名（被後見人1名、被保佐人1名）

○支援内容…金銭管理、家裁との調整・報告、定期的な状況訪問

#### ④各種福祉資金の貸付事業

##### 1) 生活福祉資金（宮城県社会福祉協議会）

低所得世帯・身体障がい者世帯等に対し、資金の貸付を行うことにより、自立更生の促進を図ることを目的とする資金の貸し付けを行った。

○貸付状況…26年度は申請なし

○貸付中…長期生活支援資金貸付 1件（貸付中）

○償還状況…更生資金技能習得費 1件、修学資金 1件、福祉費 1件  
緊急小口資金 44件（東日本大震災による緊急小口資金貸付）

##### 2) 生活安定資金（川崎町社会福祉協議会）

生活困窮者に対し、生活の一時資金として、無利子で50,000円の貸し付けを行った。

○貸付状況…1件 50,000円の貸付（現在償還中）

○相談件数…13件

○食糧支援…2件

○生活福祉資金調査委員会…健康福祉センター 3月20日開催

#### ⑤苦情解決・解決窓口の開設

苦情解決の責任者及び受付担当を設置し、中立、公正な第三者委員とともに、提供するサービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努める。

○苦情受付件数…7件

○福祉サービスの苦情解決に関する研修会…第三者委員2名参加

#### (3) 福祉関係機関・団体との連携

町内の福祉団体の自主運営を目指し、事務局を担い協働・支援に努め、福祉団体の育成と強化を図りました。

##### ①川崎町民生児童委員協議会運営支援

月 日	事 業 名	場 所	内 容
4月21日	役員会、監事会	センター	25年度事業報告決算審議監査 26年度事業計画予算審議
4月22日	定例会総会	センター	民児協活動保険について
5月7日	柴田地区保護司会川崎分会研修会	センター	更生保護及び犯罪予防等について
5月20日	定例会	センター	研修「消費者トラブル等に遭わないための予防策」

6月4日	県民児協会長研修会	松島町	会長・副会長出席
6月20日	定例会	公民館	研修「学校安全ボランティア養成講習会」
6月20日	児童福祉部会活動	町内	通学路、児童遊園・遊具等点検
7月15日	社会を明るくする運動参加	町内	町内小・中・高校街頭声かけ
7月15日	定例会	センター	教育委員会・警察関係者懇談会
7月18日	二人暮らし高齢者のつどい	センター	つどい参加協力
7月25日	川崎町教育講演会	川崎町公民館	健全育成教育研修会参加
8月26日	定例会	センター	ボランティアフェスタ準備
8月30日	ボランティアフェスタ14	センター	民生委員参加協力
9月4日	主任児童委員研修会	仙台市	主任児童委員出席
9月9日	デイサービス敬老会	センター	敬老会催し物参加
9月25 ～26日	視察研修	福島県	南相馬市民児協交流研修 障害者授産施設見学
10月4日	社会教育推進大会	山村開発センター	協働教育研修会参加
10月15日	仙南ブロック研修会	名取市	会長・副会長・部会長出席
10月20日	定例会	センター	視察研修報告等
10月30日	ほのぼの会	山形県	ほのぼの会参加協力
11月2日	福祉のつどい	センター	福祉のつどい参加協力
11月20日	定例会	センター	歳末たすけあいについて
11月20日	児童福祉部会活動	町内	かわさきこども園視察
11月20日	生活福祉部会活動	センター	悪徳商法に遭わない為に
11月26日	青少年赤十字実践発表会	富岡小学校	研究協力発表会参加
12月9日	東日本大震災の記念誌発行のための研修	白石市	2名参加
12月19日	定例会	センター	こども園入園予定者に係る諮問会
12月19日	高齢福祉部会活動	センター	在宅介護について

1月16日	川崎町志 18 年教育 志教育フォーラム	山村開発 センター	志教育フォーラム参加協力
1月17日	児童教室親子行事	山村開発 センター	参加協力
1月20日	定例会	センター	研修「防災ビンゴ」
1月26日	在宅介護者のつどい	相馬市	参加協力
2月12日	地域福祉研修	大河原町	参加
2月20日	定例会	センター	研修「成年後見制度について」
3月20日	定例会	センター	研修「グループワーク」
3月24日	川崎町志教育スポー ツ講演会	山村開発 センター	参加協力
3月25日	ほのぼの会食会	センター	参加協力
3月27日	災害時に関する研修 会	センター	参加協力

## ②川崎町ボランティア友の会支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4月11日	お茶っこ飲み会・役員会	健康福祉センター	9名出席
5月9日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加21名
5月12日	総 会	健康福祉センター	19名出席
5月21日	宮城県ボランティア協会第16 回定例総会	仙台市	会長出席
5月23日	仙南地方ボランティア連絡協 議会第1回 理事・事務担当者 会議	蔵王町	会長、副会 長出席
6月10日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加18名
6月25日	仙南地方ボランティア連絡協 議会 総会	蔵王町	5名出席
7月10日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加22名
7月11日	ボランティア団体情報交換会	健康福祉センター	5名参加
7月25日	役員会	健康福祉センター	8名出席
8月8日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加23名

8月30日	ボランティアサマーフェスタ'14	健康福祉センター	9名参加
9月1日	仙南地方ボランティア連絡協議会第2回理事・事務担当者会議	蔵王町	会長、副会長出席
9月5日	亘理町 仮設住宅の方へのサロン活動	亘理町	8名参加
9月9日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加22名
10月2日	地域交流会への参加	青根 演習林	4名参加
10月10日	定例活動会	健康福祉センター	11名参加
10月12日	第3回青根温泉感謝祭への協力	青根温泉	6名参加
10月18日	スイセン球根堀上	みちのく湖畔公園	3名参加
11月5日	移動研修	山形県鶴岡市方面	15名参加
11月6日	第19回仙南地方ボランティア交流研修会	蔵王町	5名参加
11月13日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加19名
12月11日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加21名
1月13日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加20名
2月10日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加16名
3月10日	お茶っこ飲み会・定例活動会	健康福祉センター	参加23名
3月19日	仙南地方ボランティア連絡協議会第3回理事会	蔵王町	2名出席
3月25日	宮城県ボランティア協会 ボランティア活動推進研修会	仙台市	2名参加
3月27日	役員会	健康福祉センター	9名出席
3月27日	災害時に関する研修会	健康福祉センター	16名参加

### ③川崎町身体しょうがい者福祉協会支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4月25日	市町村身障協会会長・担当者会議	宮城県障害者福祉センター	会長出席

5月13日	監事会	健康福祉センター	4名出席
5月13日	理事会	健康福祉センター	7名出席
5月15日	総会	健康福祉センター	11名出席
5月15日	川崎町しょうがい者連絡協議会 総会出席	健康福祉センター	10名出席
6月28日	第28回宮城県身体障害者福祉大会 in おおさき	大崎市岩出山文化会館	6名参加
7月18日	体育大会の練習	健康福祉センター	17名参加
2月28日	第51回仙南地方身体障害者体育大会 大会準備	丸森町民体育館	4名参加
7月29日	第51回仙南地方身体障害者体育大会	丸森町民体育館	15名参加
11月2日	『福祉のつどい』グランドゴルフ大会	健康福祉センター	12名参加
11月6～7日	「身しょう者のつどい」の開催	山形県鶴岡市方面	19名参加
1月27日	平成25年度沿岸部市町村協会協力支援会議	柴田町地域福祉センター	会長・副会長出席
3月3日	しょうがい者連絡協議会移動研修へ参加	松島町	14名参加
3月19日	カラオケ交流会	カラオケ家ししなご	6名参加

#### ④川崎町遺族会支援

月日	事業名	場所	備考
5月1日	護国神社春季大祭	仙台市	2名出席
6月2日	常盤台霊苑清掃奉仕	仙台市	2名出席
7月31日	単位遺族会長、同遺族会事務担当者合同会議	松島町	2名出席
8月7日	川崎町遺族会総会	福祉センター	25名出席
1月30日	海外慰霊巡拝	ミャンマー	2名出席
3月17日	役員会	福祉センター	6名出席

⑤宮城県身体障害者福祉協会仙南地方連絡協議会支援（仙南 7 町による持ち回りでの事務局 26 年度当番）

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4月18日	監事会	福祉センター	6名出席
4月18日	第1回理事並び事務担当者会議	福祉センター	17名出席
5月13日	定期総会	福祉センター	31名出席
6月23日	第2回理事及び幹事並びに事務担当者合同会議	福祉センター	18名出席
7月28日	仙南地方身体障害者体育大会準備	丸森町民体育館	
7月29日	第51回仙南地方身体障害者体育大会	丸森町民体育館	122名参加
10月8日 ～ 9日	仙南地方連絡協議会役員・相談員・地域指導者及び事務担当者合同研修会	岩手県陸前高田市方面	26名参加
3月2日	第3回理事及び事務担当者会議	福祉センター	15名出席

## 2. 在宅福祉サービスの推進

### (1) 介護保険事業の推進

#### ①居宅介護支援事業所

様々な身体状況により、何らかの介護が必要になった場合、介護保険制度でどのような手続きでどのようなサービスが受けられるのか、本人や家族の要望に合わせて申請代行から、介護サービス計画の作成を行い、スムーズにサービス利用が出来るよう、安心して在宅での生活ができるよう支援を行いました。

- 営業日…月曜日～金曜日
- 月平均 66.7名
- 介護予防プラン 12名（町からの受託）

#### ②訪問介護・予防訪問介護事業所

要介護、または要支援者の状態ある高齢者等に対し、自宅へ訪問し、入浴、排せつ、食事などの身体介護や、調理、洗濯、買い物などの生活援助を行い、



在宅で自立した生活、快適な生活ができるようサービスの提供を行いました。

○営業日…年中無休

○1日平均 11名

○登録利用者数 16名（要介護 14名、要支援 2名）

### ③通所介護・予防通所介護事業所

要介護、または要支援者の状態にある高齢者等に対し、デイサービスセンターを利用し、その方の能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう、心身の状況を踏まえながら必要な援助及び機能訓練を行い、利用者の社会的孤立感の解消、家族の身体的、精神的負担の軽減を図りながらサービスの提供に努めました。

○営業日…月曜日～土曜日

○1日平均 34.4名

○登録利用者数 84名（要介護 71名、要支援 13名）

## 3. 法人運営体制の整備

### (1) 法人全体の運営

職員の資質向上と、福祉サービスの向上を目的に、研修会等へ参加し各種資格の取得を促進しました。また、職員全体ミーティングを月1回開催し、質の向上と、情報の共有を図りました。

#### ①理事会・評議員会・監査等

月 日	出席者数	内 容
5月16日 監事会	監事 2名	・平成25年度事業報告について ・平成25年度会計決算報告について
5月22日 理事会	理事 10名 監事 1名	・平成25年度事業報告について ・平成25年度会計決算報告について ・災害時相互支援協定の締結について
5月23日 評議員会	評議員 20名 監事 1名	・平成25年度事業報告について ・平成25年度会計決算報告について ・理事の変更について ・災害時相互支援協定の締結について
8月7日 町の監査	監査員 2名	・平成25年度事業報告について ・平成25年度会計決算報告について

12月17日 理事会	理事 12名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 26 年度事業経過報告について</li> <li>平成 26 年度会計収支補正予算について</li> </ul>
12月18日 評議員会	評議員 22名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 26 年度事業経過報告について</li> <li>平成 26 年度会計収支補正予算について</li> </ul>
3月20日 理事会	理事 11名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 26 年度会計収入支出補正予算（2次）について</li> <li>平成 27 年度事業計画（案）について</li> <li>平成 27 年度収支予算（案）について</li> <li>評議員の選任について</li> </ul>
3月24日 評議員会	評議員 20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 26 年度会計収入支出補正予算（2次）について</li> <li>平成 27 年度事業計画（案）について</li> <li>平成 27 年度収支予算（案）について</li> <li>理事の選任について</li> </ul>
毎月 1 回	月次監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉田税理士による月次監査</li> </ul>

## ②会議等

月 日	内 容	会 場	備 考
4月18日	4市9町社協連絡会総会	名取市	2名参加
5月23日	仙南地方ボランティア連絡協議会理事会	蔵王町	1名参加
5月29日	6.12川崎町防災訓練全体会議	川崎町公民館	1名参加
6月19～ 20日	平成 26 年度市町村社協会長局長会議	松島町	2名参加
6月25日	仙南地方ボランティア連絡協議会総会	蔵王町	1名参加
6月26日	地域生活福祉就労支援協議会	大河原町	1名参加
6月28日	宮城県身体障害者福祉大会	大崎市	1名参加
7月16日	仙台都市圏域社協災害 VC 協定担当者会議	仙台市	1名参加
7月17日	ボランティア業務担当者課題共有会議	名取市	1名参加
7月29日	仙南身障体育大会	丸森町	3名参加
8月20日	仙台都市圏域社協災害 VC 協定担当者会議	仙台市	1名参加
8月22日	仙南地区社協連絡会第 1 回担当者会議	大河原町	1名参加
9月1日	仙南地方ボランティア連絡協議会理事	蔵王町	1名参加

	会		
9月5日	地域福祉担当者会議「まもりーぶ担当者編」	仙台市	1名参加
9月9日	仙台都市圏域市町村社協幹事会	仙台市	1名参加
9月12日	飯豊町社会福祉協議会視察研修受け入れ	福祉センター	13名来所
10月10～12日	未来へつむぐ地域福祉実践セミナー	愛知県	1名参加
11月5日	宮城県社会福祉大会 受賞者10名	仙台市	3名参加
11月14日	県内社協地域福祉担当者会議	仙台市	1名参加
1月19日	仙南地区社協連絡会職員担当者会議	柴田町	1名参加
1月21日	仙台都市圏域社協災害VC協定担当者会議	七ヶ浜町	1名参加
1月28日	地域支援事業説明会	福祉センター	1名参加
1月29～30日	認知症地域支援体制推進全国合同セミナー	東京都	1名参加
2月4日	社協フォーラム	仙台市	2名参加
2月13日	市町村事務局長会議	仙台市	1名参加
2月20日	県南地域社協局長会議	蔵王町	1名参加
2月24日	仙南地区社協連絡会局長・担当者会議	大河原町	2名参加
2月27日	仙台都市圏域市町村社協幹事会	仙台市	1名参加
3月18日	川崎町認知症施策総合推進事業担当者会議	福祉センター	2名参加

### ③法人研修・職員研修等

月日	研修内容	会場	備考
5月20日	クレーム対応研修会	仙台市	1名参加
5月23日	県内社協地域福祉基礎研修会	仙台市	1名参加
5月26日	指定障害福祉サービス事業者等集団指導	仙台市	1名参加
6月3日	安全運転管理者講習会	柴田町	1名参加
6月4日	OJT指導者研修会	仙台市	1名参加
6月17日	算定基礎届講習会	大河原町	1名参加
6月30日	介護サービスの質の向上に関する市町村担当者事業所管理者等研修会	仙台市	1名参加

7月2日	新会計基準移行に関する研修会	仙台市	1名参加
7月10日	福祉・防災学習カフェ in いわぬま	岩沼市	1名参加
7月17日	まもりーぶ（日常生活自立支援事業）全体研修会	仙台市	1名参加
7月17日	主事・ワーカー主査職員研修会	仙台市	1名参加
7月30日	ステップアップ研修会	仙台市	1名参加
8月6日	介護保険事業所集団指導	大河原町	3名参加
8月6日	主事・ワーカー主査職員研修会	仙台市	1名参加
8月7日	介護保険事業所集団指導	大河原町	2名参加
8月27日	係長職員研修会	仙台市	1名参加
9月2日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	仙台市	3名参加
9月3日	主事・ワーカー主査職員研修会	仙台市	1名参加
9月25日	県南地域社協連絡会研修会	蔵王町	2名参加
10月4日	地域包括ケア講演会	大河原町	1名参加
10月8日	コミュニケーション技術・対人援助技術研修会	仙台市	1名参加
10月15日	栄養・調理部門職員研修会	仙台市	1名参加
10月17日	福利厚生センター東北ブロック講習会	山形市	2名参加
11月6日	BCP 基礎研修会	仙台市	1名参加
11月6日	仙南ボランティア交流研修会	蔵王町	2名参加
11月13日	リスクマネジメント研修会	仙台市	1名参加
11月19日	年末調整説明会	大河原町	1名参加
11月21日	年金委員・健康保険委員研修会	大河原町	1名参加
11月21日	防災・福祉教育情報交換会	柴田町	1名参加
11月27日	法改正セミナー	仙台市	2名参加
12月9日	改正パートタイマー労働法説明会	仙台市	1名参加
1月16日	川崎町志 18 年教育 志教育フォーラム	山村開発センター	2名参加
1月16日	感染症対策研修会	大河原町	1名参加
1月16日	まもりーぶ支援員地区別研修会	柴田町	1名参加
1月21日	労務管理研修会	仙台市	1名参加
1月22日	災害 VC 運営中核者研修会	仙台市	1名参加
2月12日	仙南管内地域課題解決支援事業研修会	大河原町	2名参加
2月12日	仙南地区社協連絡会担当者研修会	大河原町	1名参加
2月17日	健康保険委員・年金委員合同研修会	大河原町	1名参加

2月17日	大規模災害に備える研修会	柴田町	1名参加
2月27日	宮城県ケアマネージャー協会仙南支部研修会	大河原町	1名参加
3月4日	ホームページ運用に関する研修会	仙台市	1名参加
3月9日	市町村社協生活福祉資金貸付事業担当者研修会	仙台市	1名参加
3月12日	ボランティア活動総合補償制度事務説明会	仙台市	1名参加
3月14日	仙台都市圏域社協協定合同研修会	仙台市	2名参加
3月16日	介護サービス事業者集団指導	大河原町	2名参加
3月18日	介護サービス事業者集団指導	大河原町	1名参加
3月19日	居宅介護者集団指導	大河原町	1名参加
3月20日	指定障害福祉サービス事業者等集団指導	仙台市	1名参加

#### ④職員全体ミーティングの開催（毎月21日開催）

月 日	内 容	備 考
4月18日	各事業所より26年度事業計画と概要説明	41名参加
5月21日	緊急時・災害時の連絡網について	28名参加
6月20日	災害想定連絡網模擬訓練	28名参加
7月17日	職員交流会スポーツ「バスケットボール」	30名参加
9月19日	グループワーク「自分の仕事の仕方を変える」	29名参加
10月21日	勉強会「接遇について」	26名参加
11月21日	研修会「安全運転講習会」 講師：大河原警察署 交通課係長 馬場 朗 氏	37名参加
1月23日	研修会「心の健康づくりについて」 講師：仙南保健福祉事務所 技師 小室 葉月 氏	29名参加
2月20日	研修会「運動と健康の話とストレッチ」 講師：健康・体力づくり講師 高橋 容子 氏	26名参加
3月26日	研修会「認知症の方と法的なトラブル」 講師：弁護士 小幡 佳緒理 氏	24名参加

#### ⑤社協会費の加入増推進

一般会員、賛助会員、団体会員のご理解とご協力のもと社協事業を行っております。

○一般会費数 2,359件

○賛助会費数 55 件

○団体会費数 6 件

#### ⑥介護体験実習生の受入・協力

柴田農林高等学校川崎校や教員免許法の特例による「介護等の体験」など、実習プログラムに基づく講義並びに現場実習を通し福祉の知識習得向上に努めました。

##### 1) 柴田農林高等学校川崎校「家庭看護・福祉」への協力

月 日	内 容	備 考
5月27日	講義「地域福祉の事業・サービスを知る」	1時間
6月3日	講義「利用者や家族から信頼されるのには」	1時間
10月31日	講義「デイサービスの内容を知る」	1時間
11月18日	実技・演習「身体介護の方法を知る」	1時間
12月16日	実習「コミュニケーションの取り方」	1時間
12月19日	実習「レクリエーション参加」	1時間
1月20日	実習「レクリエーション企画・実践」	1時間

##### 2) 介護体験等の受入

○職場体験…川崎中学校2年生生徒 2名 2日間